

2006年4月27日

**大手デベロッパー7社が共同で
東急田園都市線たまプラーザ駅近くで街づくりを推進
「美しの森」という統一ブランドで自然環境や安全に配慮した街をPR**

東京急行電鉄株式会社
三菱地所株式会社
三菱商事株式会社
東急不動産株式会社
住友商事株式会社
株式会社大京
藤和不動産株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）、三菱地所（本社：東京都千代田区、社長：木村恵司）、三菱商事（本社：東京都千代田区、社長：小島順彦）、東急不動産（本社：東京都渋谷区、社長：植木正威）、住友商事（本社：東京都中央区、社長：岡素之）、大京（本社：東京都渋谷区、社長：田代正明）、藤和不動産（本社：東京都中央区、社長：杉浦重厚）の7社は、東急田園都市線たまプラーザ駅近くで各社が共同で進めている自然環境や安全に配慮した街づくりについて、このたび街の統一ブランドを「美しの森」とすることを決定し、2006年4月28日（金）から交通広告やホームページなどによるPR活動を展開します。

「美しの森」は、2006年3月に土地区画整理事業が竣工した川崎市宮前区犬蔵地区と横浜市青葉区美しが丘地区の19.6ヘクタールのエリアで、合計約1,500戸のマンションを建設する街づくり計画です。

参加各社は街づくりを進めるにあたり、自然環境に配慮した良好な住環境の確保を図るため、各社が建設するすべてのマンションで、敷地内に緑地を一定以上確保し、緑豊かな環境を提供します。また、マンションの外壁に使用する色に制限を設け、街並みに色彩的な統一感を持たせ、景観との調和を図ります。

また、街のセキュリティにも配慮し、主要な交差点や公園を監視する防犯カメラを各マンションに合計13台設置することで、犯罪の防止を図ります。

なお、街のブランド名である「美しの森」は、街のシンボルであり、ホテルやホトケドジョウなど多様な生物が生息する「宮前美しの森公園」にちなみ、人と自然が調和する緑豊かな森をイメージして付けています。今後各社のマンション名などに使用していく予定です。

「美しの森」の概要は以下のとおりです。

「美しの森」の概要

所在地 川崎市宮前区犬蔵二丁目、横浜市青葉区美しが丘二丁目
（犬蔵地区の中心から田園都市線たまプラーザ駅まで約0.9km）
（たまプラーザ駅までの経路は別紙1参照）
面積 196,200㎡

開発期間 2006年4月～2009年3月

その他

(告知展開)

- ・駅ばり広告 東急線各駅で2006年4月28日(金)から掲出
(デザインは別紙2参照)
- ・車内広告 田園都市線、東横線で2006年5月1日(月)から8日(月)
まで掲出
- ・ホームページ 2006年4月28日(金)に開設 (<http://www.utsukushi.jp>)

(域内地図)



以上

